



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社

コード番号 9685 URL <https://www.kyd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 正 樹

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 IR担当 (氏名) 吉村 仁 博 TEL 0776-34-3512

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,091	6.9	539	8.5	575	7.5	419	16.4
2023年3月期	5,700	10.1	496	13.2	535	15.0	360	7.1

(注) 包括利益 2024年3月期 615百万円 (49.0%) 2023年3月期 413百万円 (8.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	82.56	—	11.0	7.9	8.9
2023年3月期	70.95	—	10.9	8.4	8.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	7,717	4,097	53.1	806.63
2023年3月期	6,771	3,507	51.8	690.46

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,097百万円 2023年3月期 3,507百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	659	△469	106	2,148
2023年3月期	506	△406	223	1,848

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	25	7.0	0.8
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	25	6.1	0.7
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		13.0	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,160	6.6	180	△20.7	200	△16.3	120	△29.6	23.62
通期	6,480	6.4	540	0.1	590	2.5	390	△7.0	76.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	5,115,492株	2023年3月期	5,115,492株
2024年3月期	36,050株	2023年3月期	36,050株
2024年3月期	5,079,442株	2023年3月期	5,079,442株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	204	19.6	15	—	15	—	22	△58.6
2023年3月期	170	2.0	△5	—	△5	—	54	90.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	4.46	—
2023年3月期	10.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	1,688		1,663		98.5	327.40		
2023年3月期	1,759		1,665		94.7	327.93		

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,663百万円 2023年3月期 1,665百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により経済社会活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引締めが続く中での金融資本市場の変動による海外景気の下押し懸念のほか、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等による原材料・エネルギー価格の高止まりを背景とした物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の中で当社グループは、事業の柱であるIT関連分野において、ソフトウェア開発及び関連業務では、よりユーザーに近い立場での開発業務ができるようにグループ会社間で連携を取りながら企業体質の強化をしております。また、コンピュータ関連サービス分野におきましても、教育機会を増やしサービスの質の向上、高度化に取り組み、ユーザーからも評価していただけるような提案営業の強化をしております。さらに昨年度より、今後ITニーズの拡大が期待される防災関連分野を営む会社を連結子会社化しております。

当連結会計年度の売上高は60億91百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は5億39百万円（前年同期比8.5%増）、経常利益は5億75百万円（前年同期比7.5%増）となりました。これに、関係会社株式売却益23百万円、減損損失36百万円等の特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は4億19百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの業績は次のとおりです。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」の3つで構成されています。

当連結会計年度におけるセグメントの業績は、情報処理事業では、DX関連需要が引き続き旺盛であることや、稼働人員の増加により、売上高58億16百万円（前年同期比7.0%増）となりました。その一方、必要とされる技術教育の機会拡大や従業員の待遇改善による人件費の増加等もあり、営業利益4億49百万円（前年同期比1.1%増）となりました。不動産事業では、昨年末に太陽光発電所のケーブル盗難被害があり、発電停止の影響により、売上高2億23百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益73百万円（前年同期比8.2%減）となりました。レンタカー事業では、コロナ禍前の水準には及ばないものの客足の回復が見られ、売上高1億31百万円（前年同期比23.8%増）、営業利益4百万円（前年同期は13百万円の営業損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の総資産は77億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億46百万円の増加となりました。

流動資産は31億36百万円となり、3億62百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億円増加したことによるものであります。

固定資産は45億81百万円となり、5億84百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の建物及び構築物（純額）が59百万円、土地が1億43百万円、投資その他の資産の投資有価証券が4億32百万円増加したこと等によるものであります。

なお、建物及び構築物並びに土地の増加は、不動産事業において、グループ各社の社員寮としても利用する賃貸用物件を取得したことによるものであります。土地につきましては遊休地の再評価による減損損失35百万円も発生しております。

#### (負債)

当連結会計年度末の負債は36億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億56百万円の増加となりました。

流動負債は16億34百万円となり、2億40百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したこと等によるものであります。

固定負債は19億86百万円となり、1億16百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が91百万円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は21億48百万円で、前連結会計年度末に比べて3億円増加しました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は6億59百万円（前年同期は5億6百万円の増加）となりました。主な増加の内訳は、税金等調整前当期純利益5億82百万円、減価償却費1億33百万円であります。主な減少の内訳は、法人税等の支払額1億80百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は4億69百万円（前年同期は4億6百万円の減少）となりました。主な減少の内訳は、有形固定資産の取得による支出3億15百万円、投資有価証券の取得による支出1億52百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は1億6百万円（前年同期は2億23百万円の増加）となりました。増加の内訳は、短期借入れによる収入12億円、長期借入による収入3億46百万円であります。減少の内訳は、短期借入金の返済による支出11億10百万円、長期借入金の返済による支出3億1百万円、配当金の支払額25百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出2百万円であります。

#### （4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、緩やかな景気回復が続くことが期待されているものの、世界的な金融引き締めやウクライナ・中東情勢不安の長期化等による原材料価格の高騰に伴う物価の上昇など、不確実性の高い状況が続くことが想定され、先行きについては引き続き慎重な見方が必要と思われれます。

このような状況の下、当社グループは、中核となる情報処理事業の更なる強化を目的とし、自治体や各種エネルギー関連及び流通関連などの事業者からの様々なDX（デジタルトランスフォーメーション）に対応するため、新卒・中途採用の拡大と積極的な技術者向けの教育投資により、市場が要求する技術力・コミュニケーション能力の向上を図ります。加えてM&Aや新しい分野の開拓を通じて安定成長と投資資本効率の改善を目指します。

なお、情報処理事業以外の事業としては不動産事業での大都市近郊のワンルームマンション等の購入・運営及び太陽光発電などの再生エネルギー関連への投資継続により福利厚生強化と安定収益を持続します。一方、レンタカー事業については、市場環境の回復及び北陸新幹線の延伸での観光客増加傾向に対し、効率運用により安定的黒字の継続を目指します。その他当社グループの経験とリソースを活かせる分野や既存事業を補完する分野に進出し、中長期的に安定成長を見込める各種事業を展開することで、多角化経営に拠る収益拡大を実現する所存です。

次期の見通しにつきましては、賃上げやインフレ傾向の環境下でのコストアップ及びIT要員の採用・教育投資の増加を想定し、売上高64億80百万円（前期比6.4%増）、営業利益5億円40百万円（前期比0.1%増）、経常利益5億90百万円（前期比2.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3億90百万円（前期比7.0%減）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達のため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,848,085	2,148,169
売掛金及び契約資産	863,446	842,978
商品	7,384	4,646
仕掛品	2,419	6,100
原材料及び貯蔵品	832	930
リース投資資産	509	994
その他	60,019	135,242
貸倒引当金	△8,606	△2,591
流動資産合計	2,774,089	3,136,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,194,931	1,291,921
減価償却累計額	△560,444	△597,887
建物及び構築物（純額）	634,487	694,033
機械装置及び運搬具	950,298	969,609
減価償却累計額	△486,972	△557,297
機械装置及び運搬具（純額）	463,326	412,311
工具、器具及び備品	123,153	117,901
減価償却累計額	△98,193	△91,469
工具、器具及び備品（純額）	24,960	26,431
土地	1,714,781	1,857,988
建設仮勘定	1,500	—
有形固定資産合計	2,839,055	2,990,765
無形固定資産		
のれん	31,735	24,268
その他	15,698	11,935
無形固定資産合計	47,434	36,203
投資その他の資産		
投資有価証券	909,298	1,342,107
長期貸付金	42,880	35,400
繰延税金資産	90,645	106,723
破産更生債権等	24,138	24,138
その他	67,802	70,105
貸倒引当金	△24,138	△24,138
投資その他の資産合計	1,110,626	1,554,337
固定資産合計	3,997,115	4,581,305
資産合計	6,771,205	7,717,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,377	76,901
短期借入金	300,000	390,000
1年内返済予定の長期借入金	223,608	233,452
リース債務	2,670	2,466
未払金	285,719	305,935
未払法人税等	92,814	94,898
賞与引当金	182,482	212,060
その他	236,237	318,295
流動負債合計	1,393,911	1,634,009
固定負債		
長期借入金	1,735,774	1,770,519
リース債務	2,323	2,948
繰延税金負債	60,903	152,674
退職給付に係る負債	48,451	42,870
その他	22,672	17,488
固定負債合計	1,870,124	1,986,501
負債合計	3,264,035	3,620,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	7,309	7,309
利益剰余金	1,704,156	2,098,131
自己株式	△9,707	△9,707
株主資本合計	3,314,266	3,708,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178,849	390,419
繰延ヘッジ損益	△2,904	△1,394
為替換算調整勘定	16,958	—
その他の包括利益累計額合計	192,903	389,024
純資産合計	3,507,169	4,097,265
負債純資産合計	6,771,205	7,717,776

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,700,552	6,091,551
売上原価	4,403,931	4,748,687
売上総利益	1,296,621	1,342,864
販売費及び一般管理費	799,699	803,504
営業利益	496,921	539,360
営業外収益		
受取利息及び配当金	32,456	35,447
助成金収入	14,052	12,518
保険解約返戻金	7,439	—
その他	8,573	11,034
営業外収益合計	62,520	59,001
営業外費用		
支払利息	18,317	19,650
その他	5,850	3,065
営業外費用合計	24,167	22,715
経常利益	535,275	575,645
特別利益		
固定資産売却益	170	379
投資有価証券売却益	1,893	21,664
関係会社株式売却益	—	23,635
特別利益合計	2,064	45,679
特別損失		
投資有価証券評価損	1,061	874
減損損失	—	36,970
固定資産売却損	—	509
特別損失合計	1,061	38,353
税金等調整前当期純利益	536,277	582,972
法人税、住民税及び事業税	182,207	181,783
法人税等調整額	△6,321	△18,183
法人税等合計	175,885	163,600
当期純利益	360,392	419,371
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	360,392	419,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,978	211,569
繰延ヘッジ損益	1,878	1,510
為替換算調整勘定	6,832	△16,958
その他の包括利益合計	52,690	196,121
包括利益	413,082	615,493
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	413,082	615,493

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,612,507	7,309	1,343,764	△9,707	2,953,873
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			360,392		360,392
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	360,392	—	360,392
当期末残高	1,612,507	7,309	1,704,156	△9,707	3,314,266

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	134,870	△4,783	10,125	140,212	3,094,086
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					360,392
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	43,978	1,878	6,832	52,690	52,690
当期変動額合計	43,978	1,878	6,832	52,690	413,082
当期末残高	178,849	△2,904	16,958	192,903	3,507,169

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,612,507	7,309	1,704,156	△9,707	3,314,266
当期変動額					
剰余金の配当			△25,397		△25,397
親会社株主に帰属する当期純利益			419,371		419,371
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	393,974	—	393,974
当期末残高	1,612,507	7,309	2,098,131	△9,707	3,708,240

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	178,849	△2,904	16,958	192,903	3,507,169
当期変動額					
剰余金の配当					△25,397
親会社株主に帰属する当期純利益					419,371
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	211,569	1,510	△16,958	196,121	196,121
当期変動額合計	211,569	1,510	△16,958	196,121	590,096
当期末残高	390,419	△1,394	—	389,024	4,097,265

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	536,277	582,972
減価償却費	142,928	133,443
のれん償却額	5,600	7,467
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,081	△6,015
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11,510	△5,581
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,254	29,577
受取利息及び受取配当金	△32,456	△35,447
支払利息	18,317	19,650
減損損失	—	36,970
固定資産除却損	0	—
固定資産売却損益 (△は益)	△170	129
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,061	874
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,893	△21,664
助成金収入	△14,052	△12,518
売上債権の増減額 (△は増加)	14,641	20,467
棚卸資産の増減額 (△は増加)	10,001	△1,041
仕入債務の増減額 (△は減少)	△66,075	6,523
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△23,635
その他	16,944	77,706
小計	640,787	809,877
利息及び配当金の受取額	32,454	35,319
利息の支払額	△18,329	△19,598
助成金の受取額	14,052	12,518
法人税等の還付額	508	2,161
法人税等の支払額	△162,680	△180,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	506,793	659,691
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△298,143	△315,792
有形固定資産の売却による収入	170	567
無形固定資産の取得による支出	△2,695	△240
投資有価証券の取得による支出	△95,991	△152,280
投資有価証券の売却及び償還による収入	19,429	42,959
貸付けによる支出	—	△45,000
貸付金の回収による収入	7,980	7,480
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△43,289	—
その他	6,422	△7,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△406,116	△469,788
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	990,000	1,200,000
短期借入金の返済による支出	△1,040,000	△1,110,000
長期借入れによる収入	505,000	346,000
長期借入金の返済による支出	△222,012	△301,411
配当金の支払額	—	△25,397
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,263	△2,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	223,724	106,240
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,832	3,940
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	331,233	300,083
現金及び現金同等物の期首残高	1,516,851	1,848,085
現金及び現金同等物の期末残高	1,848,085	2,148,169

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社制を採用しております。持株会社である当社は、グループにおける経営戦略の立案や各事業を担う子会社の業績管理を行い、当社子会社である各事業会社において、各社が取り扱うサービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「情報処理事業」、「不動産事業」及び「レンタカー事業」の3区分を報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 4	連結損益及び包括利益 計算書計上 額 (注) 3
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,411,347	182,785	106,420	5,700,552	—	5,700,552	—	5,700,552
セグメント間の 内部売上高又は振替高	23,904	48,656	4	72,565	—	72,565	△72,565	—
計	5,435,251	231,442	106,424	5,773,118	—	5,773,118	△72,565	5,700,552
セグメント利益又は損失 (△)	444,569	80,360	△13,589	511,341	△7,071	504,269	△7,347	496,921
セグメント資産	2,704,683	2,637,222	48,842	5,390,748	67,648	5,458,396	1,312,809	6,771,205
その他の項目								
減価償却費	16,563	99,201	24,662	140,427	—	140,427	2,500	142,928
のれん償却額	5,600	—	—	5,600	—	5,600	—	5,600
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	12,899	251,821	35,956	300,676	—	300,676	—	300,676

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の一部の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 4	連結損益及 び包括利益 計算書計上 額 (注) 3
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,786,780	173,028	131,741	6,091,551	—	6,091,551	—	6,091,551
セグメント間の 内部売上高又は振替高	30,046	50,197	—	80,243	—	80,243	△80,243	—
計	5,816,827	223,226	131,741	6,171,795	—	6,171,795	△80,243	6,091,551
セグメント利益又は損失 (△)	449,485	73,768	4,176	527,429	△1,704	525,725	13,634	539,360
セグメント資産	3,222,025	2,832,072	56,353	6,110,452	—	6,110,452	1,607,323	7,717,776
その他の項目								
減価償却費	21,130	92,482	17,610	131,223	—	131,223	2,219	133,443
のれん償却額	7,467	—	—	7,467	—	7,467	—	7,467
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	26,740	271,437	21,511	319,689	—	319,689	—	319,689

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の一部の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	690.46円	806.63円
1株当たり当期純利益	70.95円	82.56円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	360,392	419,371
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	360,392	419,371
期中平均株式数（千株）	5,079	5,079

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。